

IV 施策の取組内容



5. 快適でうるおいのある農村生活環境の整備

1) 快適な生活環境の整備

農道や集落道、農業集落排水等の生活基盤の整備や水辺環境整備等、地域のニーズに即した快適でうるおいのある農村生活環境の整備を推進します。

■平成22年度の取り組み等

- 農業集落排水施設整備の支援 4地区
- 農村生活環境整備（集落防災安全施設等）の支援 5地区



農村集落の生活排水を処理し、快適な生活環境の向上を図る農業集落排水施設
(壬生町：恵川地区)



自然環境、生態系保全に配慮したうるおいのある農業用排水施設
(那須町：那須北地区)

【集落排水普及人口】

79,541人(H16.3)→93,295人(H21.3)

トピックス

☆住民参加による環境整備 (市貝町：市貝町北部地区)



町内外ボランティアの協力による芝桜苗の植栽



塩田農業活動拠点施設（芝ざくら公園）

団体営農村振興総合整備事業市貝町北部地区では、『芳那の水晶湖』の愛称で親しまれている塩田調整池の建設残土ストックヤードを有効利用した「塩田農業活動拠点施設（芝ざくら公園）」が整備され、美しく魅力ある農村景観が創出されています。

平成21年には、町内外ボランティアの協力を得て、約2千2百株の苗が植えられ、見事な芝桜の絨毯が完成しました。

IV 施策の取組内容

2) 高度情報化に向けた基盤の整備

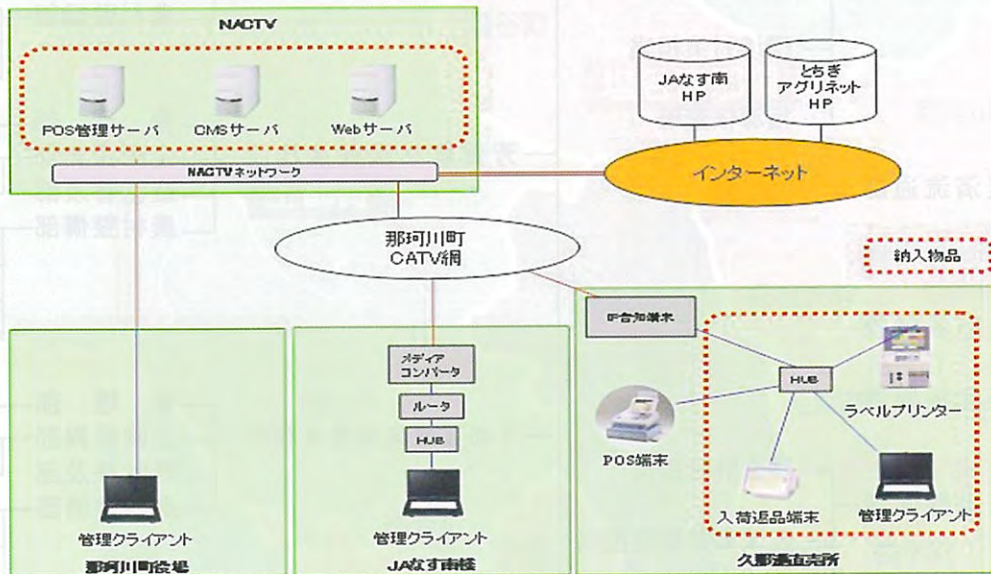
効率的な農業経営、及び地域情報の発信、行政サービスの向上等に向けた農業情報提供システムの構築・利活用を推進します。

■平成22年度の取り組み等

○農業情報等を提供する情報基盤施設整備（ソフト）の支援 1地区

那珂川町馬頭地区において、平成18～20年度の3ヶ年で情報通信基盤施設のハード部分の整備を完了しました。

平成22年度は昨年度に引き続き、農業情報提供システムの構築と利活用を推進します。



システム概要図

トピックス

☆ 農業情報提供システムの概要

①CMS（デジタルコンテンツ管理）による農業関連情報発信システム

— CMSを利用した那珂川町の農業に関する情報発信を行います。

②POS（販売時点情報管理）による地産地消システム

既存のPOSレジを利用し、入出荷情報、販売情報、売上情報などをPOS管理サーバで一括管理することにより、商品の余剰管理・分析などを行います。



那珂川町 農業情報サイト



農産物直売所でのPOSシステム